

大綱策定の趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、沖縄県の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策展開の方針を定める。

大綱の対象期間

「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」及び「沖縄県教育振興基本計画」との整合を図るため、令和4年度から令和13年度までの10年間とする。

大綱の目標

創造性・国際性に富む人材の育成と生涯学習の振興

自ら学ぶ意欲を育て、学力の向上を目指すとともに、豊かな表現力と粘り強さをもつ幼児児童生徒を育成する。

平和で安らぎと活力ある社会の形成者として、郷土文化の継承・発展に寄与し、国際社会・情報社会等で活躍する心身ともに健全な県民を育成する。

学校・家庭・地域社会の相互の連携及び協力のもとに、Society5.0の到来や新型コロナウイルスなど時代の変化に対応し得る教育の方法を追求し、生涯学習社会の実現を図る。

幅広い教養と専門的能力を培うとともに、高い公共性・倫理性を保持しつつ、時代の変化に合わせて積極的に社会を変え、改善していく資質を有する人材を育成する。

施策展開

1. 「生きる力」を育む学校教育の充実

- 5-(2)-ア (1) 確かな学力を身に付ける学校教育の充実
- 5-(2)-イ (2) 豊かな心と健やかな体を育む学校教育の推進
- 5-(2)-ウ (3) 個性を伸ばし、自立に向けた資質・能力を伸ばす教育の推進
- 5-(2)-エ (4) 時代の変化に対応する魅力ある学校づくりの推進

2. 多様な能力を育て、力強く未来を拓く人づくり

- 5-(3)-ア (1) 国際感覚を身につける教育の推進 4-(2)-ア-②交流の架け橋となる人づくり
- 5-(3)-イ (2) Society5.0に対応する教育の推進
- 5-(3)-ウ (3) 地域の発展に寄与する魅力ある高等教育環境の充実

3. 子どもの貧困の解消に向けた総合的な支援の推進

- 2-(1)-イ (1) 貧困状態にある子どもへの支援

4. 多様な学びの享受に向けた環境づくり

- 5-(1)-ア (1) 地域を知り、学びを深める環境づくり
- 5-(1)-イ (2) 子どもたちの健やかな育成に向けた地域全体の連携
- 5-(1)-ウ (3) 公平な教育機会の確保と学習環境の充実
- 5-(1)-エ (4) 学びと生きがいを支える多様な生涯学習の充実
- 4-(1)-イ (5) 平和教育の推進及び次世代への継承 <子ども生活福祉部追記>

5. 沖縄文化の保存・継承・創造と更なる発展

- 1-(4)-ア (1) 沖縄文化の継承・発展・普及
- 1-(4)-イ (2) 文化芸術の振興と文化芸術を支える環境づくり
- 1-(4)-ウ (3) 沖縄空手の保存・継承・発展

6. 新しい時代を展望した教育行政の充実 <教育庁独自>

- (1) 効率的・効果的な教育行政の推進

7. 県民等が主体的に参画するスポーツ環境の整備

- 3-(9)-イ (1) 県民等が主体的に参画するスポーツ環境の整備